

大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター 特任助教(常勤)公募

概要	大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センターでは、大学院生及び企業の社会人を対象とした部局横断のナノ理工学を基盤とする新しい科学技術を担える人材の育成を行っています。この度、ナノサイエンスデザイン教育研究センターが実施する先端機器を利用した高度な実習を伴う大学院前期課程(修士)・後期課程(博士)、大学院レベルの社会人向け教育であるナノ高度学際教育研究訓練プログラムの企画、実施、普及、改良に関する教育研究に従事する特任助教(常勤)を募集します。
1. 職名	特任助教(常勤)
2. 募集人数	1名
3. 所属	ナノサイエンスデザイン教育研究センター
4. 勤務場所	豊中キャンパス(大阪府豊中市待兼山町1-3)
5. 専門分野	ナノ理工学、特にバイオサイエンス分野、ライフサイエンス分野、超分子・機能化学分野など
6. 職務内容	本センターにおける以下の人材育成活動に取り組んでいただきます。 (1) 大学院前期課程(修士)・後期課程(博士)、大学院レベルの社会人向け教育であるナノ高度学際教育研究訓練プログラムの企画、実施、普及、改良に関する教育研究 特に、ナノライフサイエンス学、ナノバイオ学、超分子・ナノ機能化学、ナノフォトニクス学関係の実習・研究の指導(共焦点レーザー顕微鏡を用いた実習・研究を含む:経験は不問) (2) ナノ理工学に関する国際連携・社会連携・科学技術コミュニケーション・標準化・技術デザインなどの討論・演習指導補助 (3) 海外(主にASEANキャンパス)との講義交換・実習指導、海外講師による大学院生向けナノ理工学夏の学校(大阪大学と筑波大学との双方向中継)の開催支援 (4) インターネット配信によるオンライン遠隔授業・演習のサポート (5) その他、センター内の教職員と連携して行うセンターの人材育成活動全般に関する業務
7. 応募資格	[必須条件] 博士号取得者、または着任までに取得可能な者 上記専門分野における十分な研究実績のあること 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること  [望ましい条件] ナノ理工学の教育および実習の企画・指導のため、ナノサイエンス・ナノテクノロジーに関する幅広い経験・知識または関心を有することが望ましい。必要に応じて実習指導等で専門性を発揮できる方。 インターネット配信によるTV遠隔授業のサポートを行うので、一般的なコンピュータに関する知識、ネットワーク技術などの知識を有することが望ましい。 併せて、ナノ理工学の人材育成に資する関連専門研究の実施とその成果も期待されます。
8. 採用日	2022年5月1日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	採用日から2023年3月31日まで ※ 雇用契約期間満了後、審査により更新の可能性あり ただし、更新する場合であっても、最長で2028年3月31日までを期限とします。
10. 試用期間	6か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a> ※ 専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)
12. 給与及び手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a> 基本年俸 4,740,900円~6,086,400円(12分の1の額を月額基本給として毎月支給) (※採用候補者の経歴・研究業績・専門分野等を加味して、従事いただく職務により決定します。) 通勤手当

	(※ 住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない)
13.社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	<p>応募書類は日本語または英語で記述のこと</p> <p>① 履歴書 ※以下のサイトより、応募用履歴書「教育研究系職用」をダウンロードしてお使いください。 <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links</a></p> <p>② 研究業績(原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表)</p> <p>③ 主要原著論文の別刷(郵送の場合コピー可、3編まで)</p> <p>④ これまでの受賞名とその概要</p> <p>⑤ これまでの研究、教育活動の概要(A4用紙2枚以内)</p> <p>⑥ ナノ理工学の研究に関する今後の計画・展望(A4用紙1枚程度)</p> <p>⑦ ナノ理工学の教育についての抱負(A4用紙1枚程度)</p> <p>⑧ 応募者について照会可能な2名の方の氏名・所属・連絡先</p> <p>⑨ (※もしあれば)英語能力に関する資料(TOEFL、TOEIC、英検等の成績証明書のコピー、海外在住や英語を使った業務の経験の説明等)</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。 ※ 郵送の場合、応募書類については返却いたしません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>(郵送の場合) 応募書類を同封の上、下記の宛先に郵送ください。 〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3 大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター 副センター長 伊藤 正 宛 ※ 封筒の表に、「ナノサイエンスデザイン教育研究センター 特任助教応募書類在中」と朱書きすること ※ 書留郵便で送付すること</p> <p>(メールの場合) 応募書類を添付の上、下記のE-Mailアドレスまで送付ください。 itoh@insd.osaka-u.ac.jp ※ 件名を「ナノサイエンスデザイン教育研究センター特任助教応募」とすること ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること</p> <p>&lt;問合せ先&gt; 大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センター 副センター長 伊藤 正 電話番号 06-6850-6995(直通)/6397(事務) E-Mail itoh@insd.osaka-u.ac.jp</p>
16. 応募期限	2022年3月14日(月) ※ただし、採用者が決定した時点で締切ります。
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ行います。</p> <p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a> 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 <a href="http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/">http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/</a></p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p> <p>大阪大学ナノサイエンスデザイン教育研究センターはナノサイエンス・ナノテクノロジーに関係の深い理工系研究科・研究所・研究センターの参加の下にナノサイエンス・ナノテクノロジー分野を</p>

	<p>基盤として新たに勃興する科学(エマージングサイエンス)の飛躍的発展のために部局横断型の教育・研究プログラムに関する企画実施を行っています。センターの活動内容については <a href="http://www.insd.osaka-u.ac.jp">http://www.insd.osaka-u.ac.jp</a> を参照のこと。ナノ高度学際教育研究訓練プログラムは、2004 年度より文部科学省などからの支援を得て実施されており、大学院前期課程(修士)、後期課程(博士)、社会人教育の 3 つのプログラムからなり、詳しい実施内容は <a href="http://www.insd.osaka-u.ac.jp/nano/">http://www.insd.osaka-u.ac.jp/nano/</a> を参照のこと。なお、本センターは 2022 年 4 月より名称が「エマージングサイエンスデザイン R<sup>3</sup>センター」(R<sup>3</sup>:アールキューブ、recurrent, reskilling, (research) retraining)に改称されます。</p>
19.募集者	国立大学法人大阪大学